

Japanese B – Standard level – Paper 1
Japonais B – Niveau moyen – Épreuve 1
Japonés B – Nivel medio – Prueba 1

Monday 8 May 2017 (afternoon)
Lundi 8 mai 2017 (après-midi)
Lunes 8 de mayo de 2017 (tarde)

1 h 30 m

Text booklet – Instructions to candidates

- Do not open this booklet until instructed to do so.
- This booklet contains all of the texts required for paper 1.
- Answer the questions in the question and answer booklet provided.

Livret de textes – Instructions destinées aux candidats

- N'ouvrez pas ce livret avant d'y être autorisé(e).
- Ce livret contient tous les textes nécessaires à l'épreuve 1.
- Répondez à toutes les questions dans le livret de questions et réponses fourni.

Cuaderno de textos – Instrucciones para los alumnos

- No abra este cuaderno hasta que se lo autoricen.
- Este cuaderno contiene todos los textos para la prueba 1.
- Conteste todas las preguntas en el cuaderno de preguntas y respuestas.

問題 A

ロボットが働いています！

ロボットの^{てんらんかい}展覧会が、東京お台場の日本科学^{みらいかん}未来館で始まりました。ここでは、人間に
にているロボット、「アンドロイド」が^{たいけん}体験できます。ロボットは^{おおさか}大阪大学特別教授の
石黒さんが作りました。

公開日： 2014年6月25日(水) (火曜日休館)
開館時間： 午前10時～午後5時 (入館は閉館時間30分前まで)
入場料： 大人620円、18才以下210円



子どもににている「コドモロイド」は、科学館でニュースを伝える仕事をしています。世界中のニュースや天気を、いろいろなこえで、いろいろな言語で読むことができます。

「オトナロイド」は科学コミュニケーターとして働いています。そして、みんなに科学のおもしろさを伝えています。見学者は、「オトナロイド」を見るだけでなく、「オトナロイド」と会話をすることもできます。



科学館の人は、「これは世界的にもユニークな^{てんらんかい}展覧会です。ロボットと^{みらい}くらす未来を考えてほしいです。」と話していました。

^{さんこう}参考： <http://pc.watch.impress.co.jp> (2014)

問題 B

手紙で交流

しょういち
「彰一おじいちゃんへ

お元気ですか。先週電話で話したとき、茨城県いばらきはとても寒いという話でしたが、かぜなどひいていませんか。福岡県ふくおかも だんだん寒くなってきましたよ。」

これは、高校三年生の女子が書いた手紙の書き出しです。「彰一おじいちゃん」と書いてありますが、彰一おじいちゃんしょういちは家族の人ではありません。この生徒が文通しているお年よりおきなよりです。生徒は九州女子高校の生徒で、お年よりは遠くの茨城県いばらきの老人ホームろうじんに住んでいます。

「お手紙をありがとう。感動して、なみだが出ました。何度も読み返しています。」というような返事も ときどき来ます。それを見ると、生徒たちの手紙が、さびしいお年よりにとって、どれだけ大切なのか、よく分かります。

生徒によると、返事が来ないことのほうが多いそうです。【-例-】、生徒は さんねんに思って、とても がっかりします。でも、そういう 【-12-】、老人ホームろうじんのスタッフに れんらくをします。【-13-】、「相手あいてはもうペンを持つことができません 【-14-】、もらった手紙は うれしそうに何回も読んでいます 【-15-】。」と、スタッフから聞きます。生徒は自分がお年よりの 立場について考えていなかったことに気が つきます。それからは、電車の中でお年よりを見ると、話しかけたり、席をゆずったりします。

文通ぶんつうをしている中川君は次のような感想かんそうを書きました。「手紙を出すと、お年よりから たくさんの おれいの手紙や返事が来ます。ときどき、若いときの思い出が書いてあって、とても おもしろいです。」

楽しい文通が、今後も続くといいですね。



さんこう
参考 : www.t-hotta.net (2009)

問題 C

高校生が考えた小中学生が科学好きになるプロジェクト

小中学生が、科学を勉強したくなるには、どうしたらいいでしょうか。高校生 30 人が意見を出し合うイベントが 8 日に開かれました。高校生はグループに分かれて、おもしろい意見をいろいろ出し合い、みんなにプレゼンテーションをしました。最後に、どのグループの意見が一番いいか、みんなで考えました。

アイデア 1 【- 例 -】

「かぼの あせはピンクだというのは本当？」こんな うわさを^{じっさい}実際に たしかめます。本当かどうかを調べるだけではありません。インフォメーションが^{まちが}間違っていたら、どうして その^{まちが}間違いが生まれたかも調べます。

アイデア 2 【- 24 -】

例えば、チーズやバターは^{ぎゅうにゅう}牛乳から作られています。そのとき、熱を使いますが、その熱はどんな働きをしているのでしょうか。友だちと いっしょに^{じっけん}実験をすると、コミュニケーション力が のびます。

アイデア 3 【- 25 -】

日本の文化であるアニメには、みんなが きょうみを持っています。科学の授業で、最初にポイントだけを教えて、それから、考えてもらうために、アニメを使います。アニメの中に科学的に おかしい事はないか、生徒に問いかけます。

アイデア 4 【- 26 -】

科学は体の中など、目に見えない事を考えるから むずかしいです。ですから、例えば、人間のかたちをしたテーマパークを作ります。口から入って、食道という ろうかを通ります。このような^{たいけん}体験学習を通して、科学が楽しく、分かりやすく学べます。

アイデア 5 【- 27 -】

科学は知らなければいけない ことばや説明が多いです。こんなのを おぼえるのは大変だから、楽しいゲームのアプリを使ったり、カードゲームを作ったりします。おもしろくて何回も遊んでいるうちに、簡単に おぼえることができます。

さんこう

参考：2015年2月17日づけ朝日小学生新聞

問題 D

うちの和食はこれ！

日本人の生徒にとって、一番身近な和食とは、何でしょうか。いろいろな生徒にアンケートをとり、家庭の食事の写真をとりました。

5

「好きな和食は？」という質問で、一番多かった答えは「おすし！」です。アンケートに答えた 54 人のうち、半数の 27 人が すしを一番にしていました。その次に多かったのが、やいた魚で、17 人が好きだと言っています。例えば、奈良県の渡邊君は、「カレイ」という魚が大好きで、自分で魚を切ったりして夕食の じゅんびを手伝います。



10

アメリカに住んでいる村田さんもアンケートに答えました。次の日にテストがあったり、学校で何か かなしい事があった日には、お母さんが うどんを作ります。「がんばれメニュー」で、日本を思い出して元気になります。



15

愛知県の浅井さんは、はたけで がんばって自分で いもを育てました。今までは、全然育ちませんでした。今年は りっぱに育って、おいしい料理になりました。



日本食は「体にいい」、「季節感がある」、「見た目が美しい」などという理由で人気があります。塚本君は、「洋食は みんなでワイワイ食べるけれど、和食は一人で静かに食べるイメージがある。」と話していました。井上君は「洋食は なみが広がる感じ、中華料理は力強いイメージ、和食は やわらかくて やさしい感じがする。」と説明していました。

さんこう

参考：2013年12月6日づけ朝日小学生新聞